

平成 23 年度関東地区公共図書館協議会 図書館運営研究会（2012. 1. 12）
【アンケート集計結果（自由記入）】

2 研究会に参加して良かったと思いますか（総合評価）

- 広報、PR、パブリシティの違いが整理できました。経費をかけず効果的に図書館の存在感を高める方々を知ることができました。
- 元気が、出た。
- いつのまにか日常の仕事の中にもれてしまっていたので、明日から頑張ってみようと思った。
- 今後の図書館に必要なことが再確認できるよい機会となった。
- 思っていたような退屈な研究会ではなかったので、本当に来て良かったと思いました。仁上さんの講演をもっとお聞きしたいと思いました。
- 図書館を見せる、伝えることの大切さや重要性を学ぶことができた。
- 運営の研究会は意外と少ないので有益でした。
- 自館の現状について見直す機会をいただいた。今後の活動の良い参考になった。
- ブランディングの定義や3つの特色のある実践発表でとても参考になりました。図書館グッズの展示もよかったです。“広報”の点で自館にとりいれられることをとりいれていきたいと思います。
- 今後の自館のサービスに生かせる、大変充実した内容だった。
- 発想の転換ができ、前向きに動き出したい意欲にかられました。
- 参考になる部分が多かった。ありがとうございました。仁上先生がすばらしかった。
- 日常業務では受けない刺激を受けることができました。
- バラエティ豊かな事例発表、パネルディスカッションも聞きごたえがありました。ブランディングについてもっと勉強したいと思います。
- 図書館運営に直結したテーマで、すぐにでも実践していこうと思える内容だった。
- たいへん参考になりました。
- 図書館を内外にどう PR していくか…課題を感じていたので話しが聞けて良かったです。
- 図書館員に営業力が必要であることを確信でき良かったと思います。

3 研究会内容について、感想等をお聞かせください。

(1) 「基調講演」について

- ブランディング展開をしたいといつも思っているのですが、なかなか具体化できません。とりあえずキャラ先行、というのは意味がない、マーケティング、ターゲティングの重要性を学びました。
- 超入門しすぎたのでは？
- 面白かった。先生の HP をのぞいてみたいと思った。
- 図書館の存在意義が問われてきている折、不可欠な研修内容であり、ハットすることや、納得する部分が多かった。

- 難しい話かと思っていたが、とてもおもしろく聞きやすかったです。自館に持ち帰り、早速活用したいと思います。トサケンにも大変興味を持ちました。山中湖…気になります。
- まずは、行動をしてみます。
- 基本的なことも、事例もわかりやすく良かった。
- 図書館出身者とは思えない楽しいお話でした。「広報」の意味を考え直す良い機会となりました。
- 図書館総合展では別なシンポに参加して、仁上さんの分科会には参加できず、今回、念願かなって聴けた。相変わらず、元気でパワフル！ 元気を分けてもらった。
- 今までのブランディングの流れや、ブランディングの基本的な考えについて学ぶことができました。自分で自分の図書館についての感想は言えますが、利用者に言ってもらえると、どんな答えがかえってくるかという話に考えさせられました。利用者目線になることやアピールの大切さがわかりました。
- たいへん興味深かった。
- 組織の壁の破り方についてもご教示いただければよかった。
- 普段はなかなか学ぶ機会がない「ブランディング」についてイメージを持つことができた。
- 頑張ろうと意欲がわいてきました。
- 考えさせてもらい、新たな視点に気づきました。
- 非常にわかりやすかった。ややスピードがはやかった。パワーポイントと配布資料が異なる部分があった。配布資料に内容を極力のせてほしかった。
- 図書館を能動的に“みせる”ということの必要性を痛感しました。
- とてもおもしろかったです。最初の亀が後につながったのが、すばらしい。何かをつくりたい、と思います。
- スピード感があり、ついていくのも真剣でしたが、中身が濃い講演会で大変勉強になりました。事前の勉強が充分でなかったので、戻りましたら、しっかり関連資料を読みたいと思います。
- ずばり図書館の内情からの、進め方についてのお話があったのが大変参考になりました。
- とてもおもしろかったです。
- 図書館の自己アピールの大切さを学んだ。広告業界に学びたい、と感じた。
- 外部へアピールすることも重要だと思いました。
- 当館をどうブランディングしていくか… 今後の取り組みのヒントになりました。
- パワーポイントに基づいたレジュメがあると、もう少しわかりやすかったと思います（図書館に帰ってから他の職員に伝えやすくなりますので）面白いお話ありがとうございました。
- コミュニティ構成員の理解と共感を広め、参加と協力を促し、世論を形成していく広報を実践していきたいと思う。

(2) 「事例発表」について

- ①おもしろかった ②チョット ③チョット
- 寄居町立さんの「ま、いやか。」はすでに「ブランディング」だと思う。まず、やってみるという立場（スタンス）を長の方が取っていることがすばらしいと思いました。
- 大変参考になった（3事例とも）。
- 各図書館の取りくみが面白かった。自分の図書館でも何ができるか、考えてみたい。

- 図書館は人材であることをあらためて思った。
- どの自治体の発表も大変興味深かったです。川崎フロンターレとの取り組みはうらやましい限りです。寄居町のメモ帳等の裏紙利用は問題ないのでしょうか？ 気になります。
- どこの図書館も独自性のある取組みでとても参考になった。
- 1 件 20 分という発表時間は少し短いように感じました。
- 議論がかみ合うように、目的・効果・教訓・庁内及び市民の評価など問題点を整理して語ってほしかった。
- 3 つの図書館でそれぞれ特色があって、よかったです。川崎市立中原図書館の川崎フロンターレとのコラボがおもしろい発想だと思いました。自分の県でもサッカーが盛んなところなので、何らかの形で生かしていけるといいです。
- 参考になりました。
- とても、参考になりました。勇気もいただきました。
- アイデアをいくつかもらいたいと思いました。
- 時間配分 ややおしてしまったのか残念だった。非常にすばらしかった。寄居の方が大胆でおもしろかった。川崎F選手のおはなし会の頻度、その経緯について知りたかった。
- 様々なとり組みが大変参考になりました。
- 寄居町さんが面白かった。
- 実際に運営されている方々の思いやご苦労がよく分かりました。ヒントをいただいて、早速、自館で取り入れたり、始められることからやりたいと思います。
- すごく参考になる事例が多かったのですが、話し方によって魅力がうすれてしまったりして残念でした。
- 寄居町、稲城市の事例は参考になりました。
- 各発表者 参考になった（フリーペーパー、ブログ等）、映像の原作本。
- 寄居町さんがいろいろな取組をされていておどろきました。
- 様々な工夫されている点を学ぶ良い機会となりました。
- アイデアひとつで図書館がガラリと変わる。他自治体の取り組みは参考となりました。
- 具体例を多く聞くことができ、大変参考になりました。
- 「ブログという方法があったのか」という思いがあります。

（3）「パネルディスカッション」について

- 参考になる意見が多く、有意義だった。
- 具体的に展開でよかった。
- さまざまな質問がとびかい、とても充実していました。
- なかなか活発で良かったが、質問自体がいまいちでしたね。
- いろいろな話がきけて、よかった
- 外からの目で見ること必要と感じた。フロンターレは、来館しない人をどうするか答えとなっている。
- 様々な取組みや対策があって勉強になった。
- フロアからの質問も多く有益でした。

- 仁上先生の整理の仕方が良い。例えば、「数字で表せないために、生の声をそのまま挙げているか」「なぜ図書館を使わないのか、突っこんで聞いたか」。会場やパネラーにも本質を問う形で整理して、進行も良く、考えさせられるところ大であった。
- 質問形式で行われたので、ききたいことがきけてよかったです。仁上先生が上手にまとめてくださっていたと思います。
- パネリストだけでなく、参加者からも学ぶところがありました。
- 研修内容について理解を深めることができた。
- それぞれの図書館の方の思いが聞けて良かったです。
- 会場全体で、ディスカッションすることができ、共に考えることができた。
- おもしろかった。興味深かった。
- 沢山の意見が聞けて参考になりました。
- 核心をつく質問が続き、時間が短く感じられました。
- 事前質問をメモ回収したほうが良かったと思う。
- 有意義でした。
- これからの図書館像一進む先の厳しさを実感できた。
- 会場からの意見を聞きながら進めていくパネルディスカッション、一体感があって良かったです。
- 情報交換等できてよかったです。
- 多くの方の意見を聞けてよかったです。

(4) 「図書館グッズ展示」について

- 通帳、おもしろそう。自館で提案してみようと思います。
- 特に刺激はなかった。
- ひとつひとつ手に取ってみた。すごいと思った。
- 思っていたよりも図書館キャラクターが多くて驚きました。図書館グッズ、自館でも作ろうと検討中です。
- 様々なグッズを見られてよかったです。利用者が、このキャラクターをみて、どんな反応を示すか、グッズに喜んでもらえているのか、利用者の声をききたいと思いました。
- ユニークな展示で研修内容にも合致しており参考となった。
- 参考にさせていただきます。
- 協会で作成したしおりがうらやましい。
- 数がやや少なかったが参考になった。
- 実物と資料 どちらもあったのでよかったです。
- 指定管理館（毛呂山町を除く）の参加が無いのが残念でした。申し込みをしなかったのか、ご連絡をいただかなかったのか…？
- 現物がもっとあるとよかったです。配付資料もカラーだと嬉しいです。大変参考になりました。

4 その他

- 事務局の運営よかったです。ご苦労様でした。

- 全体を通して大変良かったです。ご苦労様でした。
- 今回は話題にならなかったが、収入をあげられて、PR できるような事業グッズも、今後考えたい。
- “「見せる・伝える・引きつける」図書館を考える”テーマ通りの研究会でした。楽しかったです。
- 8階図書館の見学を時間内に設けてほしかったです。
- 今回が最後の開催というのはとても残念です。
- ありがとうございました。
- この研究会に参加したことが無駄にならないように、実践にうつしていきたいです。
- 楽しい事例が多く、大変参考になりました。自分の職場で同じにはできない所もありますが、独自のできるサービスを考えたいと思いました。
- 最終で残念です。
- 多くの図書館で窓口委託がすすんでいます。利用者サービスという部分では、委託スタッフの意識向上、ブランディングへの参加も必要だと思いました。参加させていただき、ありがとうございました。
- 大変参考になりました。ありがとうございました。
- 特にありません。
- 研究会は今回で最後となるのですが、県図書館協会館長等研修会に係る各館回答一覧表にあるように、1年に1回程度は、この照会・回答は続けていってほしいと思います。
- 今回初めて参加しました、時間の制約があると思いますが、内容豊かなため参考になりました。事例発表など時間不足と思われました。